

市町村等	令和3年度の活動実績			構成員へメッセージ等
	活動の内容及び実施時期	活動への参加者	成果・実施内容	
岡谷市	<p>【水質保全】 【生活排水対策の推進】 ①水環境に配慮した生活行動の推進 ・「下水道の日」に合わせ「広報おかや9月号」への下水道の正しい使い方や早期接続依頼について ・小学校4年生に対し授業の一環として、下水道の仕組み、役割等について「岡谷市職員出前講座」の実施 ②下水道供用区域内における下水道への接続促進 ・未接続家屋への接続依頼、各戸訪問及びチラシ配布 ・排水設備融資斡旋 【廃棄物処理による処理】 ③〔不法投棄等による水質汚濁の防止〕(随時) ・不法投棄の多発箇所に啓発看板を設置 ・市報に不法投棄防止の啓発記事を掲載 【湖沼の対策】 ④〔手作業によるヒシ除去作業、除去したヒシの堆肥化〕(令和3年7月10日) ・諏訪湖漁業協同組合、環境市民会議おかやとの共催により開催。 諏訪湖の水質汚濁防止と諏訪湖に対する浄化の意識の高揚を目的に、市民・事業者・市が相互に連携を図り、ヒシの除去を行う。 ・岡谷こどもエコクラブ ⑤〔諏訪湖岸に打ち上げられたごみの除去〕 ・諏訪湖一斉清掃 年2回(令和3年5月30日(コロナのため中止)、10月17日) 【工場・事業場排水対策】 ⑥ 排水規制 ・グリーストラップ使用状況立入検査 ⑦ 汚濁負荷量規制 ・特定事業場立入検査 【市街地対策】 ⑧〔不法投棄やごみのポイ捨て防止のための啓発〕(随時) ・③と同様 【流出水対策】 ⑨〔市街地対策〕 ・道路面の清掃 ・道路側溝・水路等の清掃 ⑩〔農地対策〕 ・環境保全型農業の継続<通年> ・有機 JAS の継続<通年> 【公共用水域の水質監視】 ⑪〔水質検査〕 ・地下水調査(10月下旬～11月上旬) ・諏訪湖及び天竜川流入河川水質調査(2月中旬) ⑫〔油類流出等発生時の調査及び被害拡大防止のための指導〕(随時) ・流出事故発生時に流出元を調査し、被害拡大と今後の事故防止のための指導を行う。 ・市報やパネル等で流出事故防止の記事を掲載し、市民の意識の高揚を図る。</p>	<p>①水道課下水道担当 ②水道課下水道担当 ③環境課職員 ④市民 ⑤市民 ⑥水道課下水道担当 ⑦水道課下水道担当 ⑧環境課職員 ⑨職員 ⑩ ・環境保全型農業の継続 栃久保耕作組合 2名(うち1名はH29年度から有機 JAS 継続) ⑪環境課職員、委託業者 ⑫環境課職員</p>	<p>①接続促進のための家庭訪問、諏訪湖浄化に関する下水道の正しい使用方法などを PR することより、諏訪湖の環境改善に尽力。 ② ①と同様 ③不法投棄の防止のため、看板の設置、市報に啓発記事掲載(1回)による、市民の意識の向上を図った。 ④ ・7/10 岡谷市ヒシ除去体験作業 参加者 38名 除去量 3t ・7/17 岡谷こどもエコクラブ「川と湖の生物」 参加者 14人 除去量 1t ・啓発活動に活用するため、ヒシ除去に関するチラシを作成した。 ⑤5/30 新型コロナウイルス感染症の影響により中止 環境課職員のみで実施 参加者 9人 回収量 62kg 10/17 参加者500人 回収量 195kg ⑥ ①と同様 ⑦ ①と同様 ⑧ ③と同様。 ⑨道路路面の清掃:0m 道路側溝、水路等の清掃:市発注が 300m、各行政区が 10,000m ⑩ ・環境保全型農業の取り組みが継続し、対象面積が微減した。(R2年度 222a、R3年度 219a) ・畑作で有機 JAS の取り組みを継続することで、近隣農業者に環境にやさしい農業の意識付けができています。 ⑪地下水調査:岡谷市が行った調査では、新たに基準を超過した箇所はなかった。 令和4年2月 河川調査:4河川を調査(2月第3週実施予定)。 ⑫流出事故が発生し原因者が判明した場合には、今後の事故防止のために指導を行った。また、広報誌への啓発記事掲載(1回)、公共施設への啓発パネルの設置(4箇所)を行うことで、事故防止を図った。</p>	

市町村等	令和3年度の活動実績			構成員へメッセージ等
	活動の内容及び実施時期	活動への参加者	成果・実施内容	
岡谷市	【生態系保全】 【多様な生育・生息基盤の創出】 ①〔間伐を中心とした森林整備〕 間伐、作業道整備 時期:4月～3月 【水生動植物の管理】 ②〔アレチウリ駆除(湖周、流入河川)〕 ・ヒシ除去と同時にアレチウリを駆除 ・NPO 法人天竜川ゆめ会議主催のアレチウリ駆除に協力 ・アレチウリ駆除活動を行う団体へ補助。	①岡谷市、新倉山復旧協議会、山栄建設、飯森林業、中央緑化 ②市民	①間伐の実施により、下層植生が生え、表土の流出が抑えられる。このことから、森林の土壌が健全に保たれ、雨水の浸透量や保水量も多くなるため、水源かん養機能が維持、増進される。 ② ・ヒシ除去と同時にアレチウリを駆除 ・除去事業への補助(2件 10,320円) ・市報等による啓発(広報おかや8月号記載)	
	【湖辺面活用・まちづくり】 ◇諏訪湖周サイクリングロードの整備 ・岡谷市管理区間であるI区間の整備(R3年4月～R4年3月まで) ◇諏訪湖周自転車活用推進協議会の開催(2回) ・サイクリングロードの計画にあたり詳細内容を協議 ◇諏訪湖の魅力発信 7/24 サイクルツーリズム 諏訪湖周フォトスポットツアー	・長野県・諏訪市・岡谷市・下諏訪町等 延べ100名程度 ①一般参加者8名	・諏訪湖周サイクリングロード担当区間の整備 ・関係機関との協議調整を長野県・諏訪市・岡谷市・下諏訪町の合同で行い、公安協議、河川法・兼用協定対応等を行う。 ①諏訪湖周を e-バイクで巡るサイクルツーリズムを実施し、参加者に SNS 等で発信していただくことで、魅力発信を図った。	
	【調査研究・学びの推進】 学びの推進 ◇諏訪湖に関する学習活動の推進 ①環境セミナー ②岡谷こどもエコクラブ ③岡谷市職員出前講座 ④〇環境教育コーディネート事業	①市民 ②岡谷こどもエコクラブ参加者 ③市民 ④企業・団体・個人	①新型コロナウイルス感染症の影響により未実施 ②6/19「クリーンレイク諏訪見学会&夏の鳥観察会」 新型コロナウイルス感染症の影響により中止 7/17「川と湖の生物」 十四瀬川河口付近でヒシ除去体験を実施(安全性確保のため、高学年のみで実施)、砥川河口で、水生生物の観察会を実施 参加者 28人 10/9「諏訪湖のごみを調べてみよう!!」 岡谷湖畔公園でゴミ調査を実施 参加者 19人 ③1回実施(7/19) ④事業所・団体・個人が有する環境教育に活用できる技術や施設等を把握し、市がコーディネートすることによって、環境教育の促進を図る。 ・登録団体9団体 ・授業実施3回	
諏訪市	手作業によるヒシ除去作業(7/3) 除去したヒシの堆肥化	諏訪湖漁業協同組合、市職員	一級河川新川 ※一般ボランティア募集せず 参加者18人、除去量0.9t ※今年度は堆肥化せず	

市町村等	令和3年度の活動実績			構成員へメッセージ等
	活動の内容及び実施時期	活動への参加者	成果・実施内容	
市町村等	全市一斉清掃(5/30、10/17)	市内中学生、市民、各種ボランティア、諏訪市衛生自治連合会、市職員ほか	諏訪湖畔、市内各地区ほかで実施。 ※5/30はボランティアを募っての一斉清掃は中止。各地区での清掃は各地区の判断としている。市長・環境課職員のみで諏訪湖畔のごみ拾いを実施。 5/30 参加者 10人、ごみ回収量 34kg 10/17 参加者 263人、ごみ回収量 286kg	
	諏訪湖浮遊ごみ除去(10/17) トヨタソーシャルフェス(11/6)	NPO 法人諏訪市セーリング協会、市職員、信濃毎日新聞社、一般参加者	10/17 強風により中止 11/6 参加者 77人、ごみ回収量 57kg ※学習会及び浮遊ごみ除去・湖畔ごみ拾い	
	不法投棄パトロール及び回収(通年)	委託業者、市職員	市内流入河川、諏訪湖畔ほか R4.2 末現在 71回 回収量:可燃 317kg、資源物 100kg、処理困難 11個	
	不法投棄防止啓発(通年)	市民、市職員	啓発用のぼり旗、看板の配布・設置 R4.2 末現在 のぼり旗 215、看板 23 配布・設置	
	市内河川水質検査(年2回)	委託業者	市内 5 河川(6 項目調査)及び市内 2 河川(10 項目調査)	
	油類流出等発生時の調査及び被害拡大防止のための指導(通年)	市・県職員、消防署員	油流出対応 R4.2 末現在 14 件	
	アレチウリ駆除(5/30、6/19、7/14)	市・県職員	5/30 新型コロナの影響で中止 6/19 雨天中止 7/14 代替作業 参加者 8人、駆除量 330kg	
	諏訪市	環境紙芝居の実施(6月～)及び配布	市内公立 13 保育園の園児、保育士、市職員	・諏訪湖浄化等の環境問題をテーマとした紙芝居を実施 10園、341人 ※新型コロナの影響で3園できず ・市内公立 13 保育園に紙芝居配布
小中学校図書館での環境図書コーナー設置(6月)		小中学校児童・生徒、司書	環境月間の取組として実施 小学校 5 校、中学校 4 校で設置	
環境パネル展示(6/1～6/8)		市庁舎来庁者	市庁舎ロビー	
諏訪湖浄化対策連絡協議会(諏訪圏 6 市町村で構成)の事務局運営(通年)		諏訪圏 6 市町村民、各種団体、6 市町村職員ほか	①LCV-FM、LCV チャンネルでの諏訪湖浄化啓発CM放送 ②諏訪湖浄化講演会の開催 ※新型コロナの影響で中止 ③各専門部会において、諏訪湖及び諏訪湖流入河川の水質浄化に向けた取組実施	
諏訪湖かわまちづくり上諏訪地区協議会		市民、観光業・漁業・飲食業等関係者	・「諏訪湖かわまちづくり」計画に基づき、諏訪湖かわまちづくり上諏訪地区協議会を設置・開催。 ・下諏訪町境から諏訪湖ヨットハーバーまでのエリアを中心に、水辺空間の活用方法について、民間主導で検討。	
諏訪湖周サイクリングロードの整備工事	施工業者ほか	令和 5 年度末の完成に向け、引き続き諏訪湖周サイクリングロードの整備工事を実施。		
茅野市	河川水質調査 ・茅野市内河川 11 地点 10 項目 年 1 回 ゴルフ場農薬の水質調査	検査は業者に委託	検査結果の詳細は茅野市ホームページに掲載	取組については、これからも継続して実施していきます。

市町村等	令和3年度の活動実績			構成員へメッセージ等
	活動の内容及び実施時期	活動への参加者	成果・実施内容	
茅野市	<p>・茅野市内 5 ゴルフ場、年 2 回実施</p> <p>外来植物除去</p> <p>・オオハンゴンソウ、オオキンケイギク、アレチウリ等の除去作業実施(通年)</p> <p>・駆除方法などを市ホームページ及び「広報ちの」で周知</p> <p>・特定外来植物防除の啓発チラシを 区・自治会へ回覧</p>	市民団体、ボランティア	毎年 1,500kg を目標とする。	
下諏訪町	<p>以下<＊>は下諏訪町湖浄連、<※>は長野県ボート協会の活動を支援：団体事務局</p> <p>1 湖岸清掃：4 月～3 月(6 回)<＊> 毎月、下諏訪町内の指定した区域で、諏訪湖岸のごみ拾いを行う。 町による町内一斉清掃活動を5月、10 月に実施。 【4 月、5 月、8 月、令和 4 年 2 月、令和 4 年 3 月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止】</p> <p>2 水辺のごみ調査：4 月～11 月(2 回)<＊> 湖岸清掃に合わせて、拾ったごみの種類と量を記録する。 【4 月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止・7、9 月は悪天候のため中止】</p> <p>3 アレチウリの除去作業：4 月～9 月(3 回) 湖岸清掃に合わせて、侵略的外来種であるアレチウリの除去を行った。 【4 月、5 月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止】</p> <p>4 諏訪湖浄化講演会の開催<＊> 【新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止】</p> <p>5 小学生に対する環境学習<＊> 7 月 2 日下諏訪南小学校 5 年生へ環境学習を実施した。</p> <p>6 諏訪湖クリーン祭の開催：8 月 8 日(日)<＊> 【新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止】</p> <p>7 夏休み親子体験教室「諏訪の湖[うみ]には魚多し！」 大四つ手網操作及び投網等の漁の体験、水産試験場諏訪支場内見学、稚エビの放流等を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大により中止。</p> <p>8 広報誌(9 月号)に接続促進記事の掲載 ・未接続家屋へのチラシ配布(通年) ・特定事業場及びその他事業場への立入水質検査 50 事業場</p> <p>9 諏訪湖岸の芝等の管理 4 月～12 月(年 4 回実施)</p> <p>10 教室名：みずべフィットネス 湖畔の健康スポーツゾーンに整備された屋外健康器具 15 基を使った健康講座 ・第 1 期(4 月～6 月)全 6 回 ・第 2 期(9 月～11 月)全 6 回</p> <p>11 フォロー講座：月いちウォーキング インターバル速歩講座、みずべフィットネスの卒業生を対象にした講座 (4 月～3 月 全 11 回)</p> <p>12 砥川ニセアカシア除伐・土手草刈り作業(6 月 12 日・10 月 2 日) 【6 月 12 日は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止】 【10 月 2 日は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止】</p> <p>13 諏訪湖岸の街路灯の更新及び足下灯の設置・ジョギングロードゴムチップ舗装の改修 ・街路灯(18 基) 区間：みずべ公園前付近から承知川護岸橋 ・足元灯(62 基) 区間：高木運動公園前付近から諏訪市境 ・ゴムチップ舗装 区間：高木源湯から諏訪市境</p> <p>14 諏訪湖周サイクリングロード検討及び諏訪湖周自転車活用推進協議会開催</p> <p>15 下諏訪ローイングパークの活用 諏訪湖活用拠点(水上防災拠点・艇庫)を活用し、災害時への備えと、16・17 のボートやカヌーをはじめとする水上スポーツイベント事業等を進める</p> <p>16 各種ボート競技等の開催</p>	<p>1・2・3 下諏訪町民、湖浄連会員等</p> <p>5 下諏訪町内小学生</p> <p>8 町</p> <p>9 町、シルバー人材センター、委託業者</p> <p>10・11 下諏訪町民</p> <p>12 砥川を愛する会会員、地元住民、社中学校生徒、行政職員(町、県)</p> <p>13・14・15 町</p> <p>16(1)県内外約 79 クルー (2)県内外約 191 クルー</p>	<p>1 諏訪湖に漂着したごみを拾うことで、環境美化及び景観の保持につながった。 【活動実績】可燃物415kg 不燃物175kg 計 590kg</p> <p>2 諏訪湖のごみの傾向を把握し、今後の浄化活動につなげていくための資料となった。</p> <p>3 湖岸清掃に合わせてアレチウリの除去を行うことで在来種を守り、生態系の保全につながった。</p> <p>4 コロナのため中止</p> <p>5 身近な諏訪湖から流れ出たごみが、つながる川や海へ与える影響について一緒に考えることができ、関心を持ってもらうことができた。</p> <p>6 コロナのため中止</p> <p>7 コロナのため中止</p> <p>9 湖岸通りの芝刈りは、県との協定では年2回実施となっているが、協定内容を4回に増やし、より良い維持管理に努めている。</p> <p>12 計 2 回の活動を予定したが、団体での実施は中止 ※行政職員(町、県) のみで対応</p>	

市町村等	令和3年度の活動実績			構成員へメッセージ等
	活動の内容及び実施時期	活動への参加者	成果・実施内容	
下諏訪町	(1)5/8～9(土・日) 第44回信毎諏訪湖レガッタ・第22回全国ナックルフォア大会 ○(2)7/10～11(土・日) 第41回全国中学選手権競漕大会 ○(3)第42回北信越国民体育大会(ボート競技) (4)11/20～21 ボート体験会 (5)第40回下諏訪レガッタ(新型コロナウイルス感染拡大により中止) 17 東京オリンピック・パラリンピックボート競技事前合宿 7/10～8/2 18 手作業によるヒシ除去(ビジョン推進会議が実施した作業への参加) 7月<※> 19 手作業によるヒシ除去(下諏訪ローイングパーク) 9月頃<※> 20 その他の水草の除去(下諏訪ローイングパーク) 10月頃<※> 21 赤砂崎公園において、地域の飲食店が出店するフードコートや地域住民が出演する催し物を開催し、地域活性化へとつなげる。 22 不法投棄パトロール及び回収(通年) 23 河川水質検査(年4回)及び地下水水質検査(年1回) 24 油類流出等発生時の調査及び被害拡大防止のための指導(随時) 25 ○町民大学「諏訪湖の自然環境と生き物」 日時:令和3年5月23日(日) 午後1時30分から午後3時30分 講師:田代誠也先生(長野県水産試験場諏訪支場) 場所:下諏訪総合文化センター 小ホール 内容:諏訪湖の汚染要因を湖の特徴と人間活動から考察。また漁業の面から湖に生息する生き物と漁獲量について解説。	(3)県内外約55クルー (4)下諏訪町民(を主とした諏訪地域住民) 約30人 17 町、長野県国際交流課、長野県ボート協会 18 協会事務局1名 19 協会役員、地元高校ボート部員約100名 20 協会役員、水草刈り取り業者 22 町 23 町、委託業者 24 町 25 受講者9名	21 コロナのため、イベント中止 22 年間を通じて諏訪湖畔及び町内流入河川を含む町内全域のパトロールとごみの回収を行い、環境美化及び景観の保持につなげた。 23 年4回の町内河川9箇所(6項目)の水質検査及び年1回の地下水5箇所(3項目)の水質検査を実施した。 24 油類の流出事故が発生し、原因者が判明した場合には、今後の事故防止のために指導を行った。	
富士見町	<ul style="list-style-type: none"> アレチウリ除去作業(宮川)の実施(8月) 河川水質調査 町内河川 7地点(4河川) 年2回 (5項目:5地点、8項目:1地点、1項目:1地点) 	<ul style="list-style-type: none"> 約20名 環境衛生自治会連合会 廃棄物減量等推進協議会 (クリーンアップふじみ) 	毎年作業を継続して実施。町内ではアレチウリは増加傾向であるが、宮川については減少傾向となっている。	
原村	<ul style="list-style-type: none"> アレチウリ除去作業(弓振川 7月、9月) 河川水質検査 主要河川 5河川/5か所(年2回) 8検査項目を実施 河川等 10地点/10か所(年2回) 8検査項目を実施 	<ul style="list-style-type: none"> アレチウリ 八ツ手区 100kg 柳沢区 60kg 		

新たな取組には ○マークを付してあります